

令和8年度ボートレース下関場内案内及びサービス等業務 別紙2 プロポーザル評価基準

以下の事項を5段階評価で採点

No.	審査項目	審査基準	評価点		
1	人材確保・ 人材育成	ボートレース下関にふさわしい品格を 持った人材の確保 ボートレースに関する知識習得 及び接客マナーの向上に資する 研修の実施手法	30	実現性	適正な人材確保ができるものとなっているか
				計画性	計画的な実施体制となっているか
				理解度	ボートレース下関の現状をふまえたものとなっているか
				将来性	業務成果の品質を確保、向上させるものとなっているか
				効率性	効率的な実施体制となっているか
2	服装	接客サービスに適したデザイン	5	デザイン性・機能性	好感度の高いデザインとなっており、接客サービスに適したものとなっているか
3	サービス	場内におけるサービス・イベントの実施	40	集客性	集客効果の高いものとなっているか
				独創性	斬新で訴求力のあるものとなっているか
				実現性	実現性の高いものとなっているか
				理解度	ボートレース下関の現状をふまえたものとなっているか
				習熟度	業務に関する過去の経験等を活かしたものとなっているか
4	プレゼン	企画の提案	10	論理性	論理的な説明となっているか
				熱意	業務に対する熱意を感じられるものとなっているか
5	実績	過去の接客事業の実績	5	実績	本業務に活かせる実績となっているか
6	コスト性	効果的な事業計画	10	費用面	見積限度額の範囲内で事業計画が提案されているか
			100		

■コスト性の採点方法

コスト性は、最低提案額と公募上限額の差額（以下「基準額」）に対する各事業者の提案額と見積限度額の差額の乖離率に応じてあらかじめ点数を付与する。

基準額からの乖離率	点数
最低提案額	10点
50%以内	8点
100%以内	6点